



facebook



すこ せいちょう ねが
健やかな成長を願って…

ちゅうしゅう めいげつ
—中秋の名月によせて—

お月様
まだかな？



だい す 大好きなおじいちゃん・おば

ことし ちょうない しょうちゅうがくせい たいしょう こうれいしゃ
 今年も町内の小中学生を対象に、「高齢者とのふれあいや
 こうりゅう さくぶんぼしゅう おこな てん さくひん よ
 交流」をテーマに作文募集を行い、437点の作品が寄せ
 られました。

こんねんど しんがた かんせんしゅうりゅうこう えいきょう
 今年度も新型コロナウイルス感染症流行の影響により
 ゆあさちょうけいろうかい ちゅうし こうれいしゃ まえ
 「湯浅町敬老会」は中止となり、高齢者のみなさんの前で
 さくぶんろうどく おこな かな
 の作文朗読を行うことが叶いませんでした。

みなさんの作文からは高齢者との交流を通じて感じたこと
 や学んだこと等、心が和む作品が寄せられました。今回は
 とくせん さくひん てん しょうかい
 特選の作品より、4点ご紹介させていただきます。

また、後日、特選入賞者の方々を対象に表彰式を開催させ
 ていただく予定です。

- ①名前 ②学校・学年 ③表彰 ④作文タイトル

かんごし
 看護師になって
 みんなを
 ささ
 支えたいです。



- えかわ さくら
 ①江川 幸桜
 ゆあさしょうがっこう ねん
 ②湯浅小学校1年
 ろうじん さいごう
 ③老人大学長賞
 ④「わたしのしょうらい」

さかな おし
 魚つり教えてくれて
 ありがとう。
 しごと
 仕事がんばってね



- こばやし ゆうせい
 ①小林 悠晟
 たむらしょうがっこう ねん
 ②田村小学校2年
 しゃきょうかいちようしやう
 ③社協会長賞
 さかな
 ④「おばあちゃんと魚つり」

おばあちゃんを
 たいせつ ささ
 大切に支えます



- ゆかわ あかね
 ①湯川 朱音
 ゆあさしょうがっこう ねん
 ②湯浅小学校3年
 ろうじん かいちようしやう
 ③老人クラブ会長賞
 す
 ④「おばあちゃんの好きなもの」

げんき
 ずっと元気で
 よろしくね



- すずき ともえ
 ①鈴木 智絵
 ゆあさしょうがっこう ねん
 ②湯浅小学校4年
 ちやうちやうしやう
 ③町長賞
 まえ まえ
 ④「あたり前があたり前じゃない」

これからも
 おばあちゃん
 よろしく!



- わきむら かんた
 ①脇村 環太
 ゆあさしょうがっこう ねん
 ②湯浅小学校5年
 ちやうちやうしやう
 ③町議会議長賞
 ④「ぼくのおばあちゃん」

こころ

あちゃん…心からありがとう



きずなづくりを
大切に

- ①坂田 錬汰朗
- ②湯浅小学校6年
- ③町教育長賞
- ④「世代をこえたきずなづくり」



おじいちゃん、
おばあちゃん
感謝の思いが
いっぱいあるよ

- ①大浦 萌愛
- ②湯浅中学校1年
- ③社協会長賞
- ④「あこがれのおばあちゃん」



おばあちゃんへ…
これからも迷惑かける
と思うけどよろしくね。

- ①松野 妃葵
- ②湯浅中学校2年
- ③公民館長賞
- ④「大好きなおばあちゃん」



おばあちゃん
元気でいてね。
また、一緒に
でかけようね。

- ①柏原 早良
- ②湯浅中学校3年
- ③社協会長賞
- ④「高齢化社会」

令和4年度 老人福祉作文「準特選」入賞者

敬称省略

学校名	学年	氏名	学校名	学年	氏名	学校名	学年	氏名
田村小	1年	蜂谷 柊太	湯浅小	4年	西原 愛依	湯浅中	1年	前田 百愛
田村小	1年	上野山 菜奈	田村小	4年	滝本 珠子	湯浅中	1年	籠谷 彩香
田村小	2年	酒井 采那	湯浅小	5年	西原 心愛	湯浅中	2年	巽 悠晟
湯浅小	2年	堀 琳太郎	湯浅小	5年	廣谷 颯真	湯浅中	2年	武内 佑吾
田村小	3年	炭原 誓心	田村小	6年	畑 和花	湯浅中	3年	西田 夕珠菜
湯浅小	3年	太田 英佑	田栖川小	6年	岡本 愛琉	湯浅中	3年	妹尾 爽加

令和4年度 老人福祉作文「審査員」

敬称省略

千福 啓資	野下 康雄	下向 田持	楠本 秀行	中谷 泰久
垣内 淳	増元 貞夫	見矢 義夫	生田 俊示	

皆で手紙を送ったり、メッセージカードやビデオを届けたりという方法で、高齢の方とのつながりやきずなをもっと深めていくことができれば良いなと心から思います。

【公民館長賞】

「大好きなおばあちゃんへ」

湯浅中学校 二年 松野 妃葵

私は、おばあちゃんが大好きです。おもしろいし、優しいし、世話をしてくれるし、器用だし、いつも私が好きなおかしとアイスしてくれるからです。なにより、料理がとてもおいしいです。だから、私はおばあちゃんのことを大好きです。

私は中学生になってスマホを親に買ってもらいました。だからおばあちゃんの家に行ってもスマホを見たりするので、小学生の頃よりも話す回数がとても減りました。それでも、おばあちゃんはいつもみたいに私に優しい目で見かけてくれます。でも、私はスマホばかり見ていると話す気になれませんでした。そして、おばあちゃんにそっけない態度をとってしまうことが多くなりました。

ある日、急におばあちゃんが、「あ、何年生きられるかな。」

と驚きました。そのとき私は心が痛くなりました。そして思いました。なんであんな態度をとってしまったのだろう、なんでもっとおばあちゃんとの時間を大切にできなかったのだろうと思いました。

私はおばあちゃんに「長生きしてね。」
と言ったら、おばあちゃんは笑顔でうなずきました。

それから私は、おばあちゃんと前よりも、もっと話すようになりました。おばあちゃんとすごせる時間が特別な時間になりました。

今、私はおばあちゃんに、「大好きなおばあちゃん、いつもありがとう」と伝えたいです。

【社協会長賞】

「高齢化社会」

湯浅中学校 三年 柏原 早良

私は小学校五年生の時に、夏のボランティア体験学習に参加しました。一日目は、地域の介護施設で利用者の方々と交流をしたり、おやつ準備をしたり、後片付けをしたりしました。最初は、私にできるのだろうかかと不安でしたが、介護施設の方のアドバイスや一緒に参加した友達たちとみんな協力してすることができました。

二日目は、配食サービス用のお弁当を調理したり、そのお弁当を配食サービス利用者さんのお宅へ配達したりしました。だんだんと緊張もけてきて、一日目よりも自然に高齢者の方と接することができました。それまでは、「介護」とは難しくて大変なものだと思っていましたが、私がするささいなことでも「ありがとう。」

と喜んでくれる高齢者の方を見て、こんな私でも役に立っているのかもしれないと思ったり思いました。

母方の祖母は三年くらい前から少しずつ何もする気がなくなり、ご飯も自分ではきれいに食べることができなくなりました。いくつもの病院で色々な検査をし、ようやく病名が分かりました。それは、「レビー小体型認知症」という病気です。レビー小体型認知症とは、三大認知症の一つで、「レビー小体」というたんぱく質のかたまりが、脳に蓄積されることで神経に異常をきたす認知症です。

祖母は祖父と二人暮らしで、祖父が一人で祖母の世話をしています。口口ナ禍ということもあり、老人ホームなどに入居してしまうと家族でも簡単に面会できないため、祖父が祖母と一緒に生活をしたかったからです。

今まで、料理などしたことない祖父でしたが、祖母のために掃除や洗濯、家のこと全てできるようになりました。私は、中学生になってから毎日忙しくなり、会う機会も減ったけど、できる限り会える時間を増やし、会いに行こうと思っています。

高齢化社会、老々介護が進む今、認知症についてもっと理解をし、みんなが協力し合って高齢者をお世話する家族が増えていけるような社会にしたいです。

【老人大学長賞】

「わたしのじょうひん」

湯浅小学校 一年 えかわさら

わたしのおかあさんからきいたおはなしをかきます。
おかあさんは、かいこのおしごとをしています。おとしよりのひとたちの
みのまわりのおせわをてつづっています。
おトイしにひとりいけないのでベッドからおこしてあげてくるまいすに
すわらせてあげます。おトイしにもすわらせてあげないとひとりではあぶな
いとぎきました。

ごはんもひとりでは、たべれないのでかいごいんさんがおてつだいをし
てあげたるとききました。そのごはんのないようもひとそれぞれで、おか
ずをこまかくぎざんだりミキサーしよくというあかちゃんがたべるものに
た、のどにつまらないたべものをかんがえてつくられているそうです。

おふるでは、きかいよくといっておおきなきかいにベルトをつけてあんぜ
んにはいれるようにくふうされたおふるがあるそうです。みたことがないの
ですごくみてみたいです。わたしは、おかあさんのしごとがいつもぎになっ
てよくはなしをきいていましたが、こんなにくわしくはなしをきいたことが
なかったのでこんなにたいへんなおしごとをしているおかあさんとかいごい
んさんは、すごいなとおもいます。

わたしもしょうらいだれかのちからになれるかんごしさんになりたいです。
もしなれたらだれかをたすけたりちからになれることをしたいです。

【教育長賞】

「世代をこえたきずなづくし」

湯浅小学校 六年 坂田錬汰朗

今年もぼくは、夏のボランティア体験学習に参加させてもらうことができました。
今回は参加する前に、病院で働いている両親に、高齢の方と接する時に気

をつけることを聞きました。

まず、一番大切な事は、苦しい時代を生き抜いた人生の大先輩であるこ
とを決して忘れず、うやまい、いたわることです。

それから、不安そうな顔をしないことです。マスクで顔全体が見えないの
で、少しでも不安な顔で接すると、相手も不安にさせストレスを感じさせて
しまうので、笑顔で楽しい雰囲気を作ることが大事だそうです。

もう一つは、周りをよく見て安全な距離で接することです。高齢の方は身
体の動きがゆっくりなので、とつさに反応することが難しいです。だから、
ぶつかったり、歩行のさまたげにならないように、常に周りをよく見るこ
とが大事なのです。

昨年よりも、自分なりに気をつけ、参加する事ができたのでさらに皆さん
に喜んでもらえ、うれしかったです。コロナ禍の今、このような形で参加さ
せてもらったことに感謝しています。

ボランティアでの一日を家族で話しているうちに、話が広がり色々な事を
聞くことができました。今病院では、入院すると家族でも面会やお見まいが
できないそうです。家族と会えないさみしさが続いて、特に高齢の方は不安
な気持ちが大きくなって認知症の症状が進んでしまったり、ケガや病気の回
復がおくれてしまったりする事もあるそうです。それに、マスク着用によっ
て、患者さんの顔色や表情が分かりにくくなっています。耳が聞こえない方
は相手の口の動きでことばを読むのに、マスクのせいでコミュニケーション
が取りにくくなり、大変困っているそうです。当たり前でできていた事がで
きなくなり、家族に自由に会えないなんてすごく不自由な世の中になってし
まいました。

ぼくのひいおばあちゃんは、三年前のコロナが大流行する前に亡くなりま
した。休みの日に施設に会いに行くと、トランプやしりとりをしたり、楽し
くおしゃべりをして過ごすことができて本当に良かったねと、よく家族で話
します。でも、コロナ禍で家族と自由に会えずにさみしい思いをして過こし
ている高齢の方がいると思うとすごく胸が痛みます。

ぼく達小学生にできる事は限られています。地域の高齢の方に少しでも
ほっこりした気持ちになってももらえたらという思いで、元気にあいさつをす
ることを続けていきます。

以前は運動会や音楽会等、町内に住む高齢の方にも見に来てもらえる行事
がありました。今はその機会もなくなってしまうました。

大学生生活は私たちの 生きがいです



ろうじんだいがく ちょうない さいいじょう
 老人大学は町内の60歳以上の
 かた たいしょう まいつき かいだの かつどう
 方を対象に毎月1回楽しく活動
 しています。

みなさんも私たちと一緒に生き
 がいを見つけてみませんか。

たんかきょうしつ
短歌教室のみなさんの
 さくひん しょうかい
作品をご紹介します。

題詠

—だいえい—

かがみ 『鏡』

こがれいし眼鏡の君と歌いたるロシア民謡青春ありき
 服装と髪を姿見に確かめながらいそいそ出掛く
 亡き祖母は縁側に座し髪を結う手元に櫛と手鏡並ぶ
 わが顔を映すは鏡わが心を映すは会ひし人の表情
 赤くはれしまぶた映りし鏡みつつ白き歯見せて笑顔作りぬ
 穏やかに鏡面となる海原に漁船一隻停止して見ゆ
 末娘のいやがる髪をすきてやるある朝自立が鏡の前に
 なつかしや亡母の使いし鏡台に椿油とジュジュクリムと
 風水の災難除けは鏡とう十八歳よりいつも手提げに
 鏡には日々新たなる吾の居て共に喜びぬ今日の命を
 おはようと鏡に向かい声をかけ今日一日を始める合図

山田千代子
 兵野 勉
 平松恵美子
 上山 久雄
 北野 恵子
 脇中佐智子
 池田美佐子
 竹島通支子
 大西真千子
 岩寄 弥生
 市間 圭子

詠草

—えいそう—

プーチンへ「盛者必衰」いつか往く黄泉路に土地のもちこみ不要
 徳利にひと枝さして花見つめ一献酌むはこなものなり
 梅の香の甘きを纏い解き放つ一年ものの琥珀のシロップ
 嬉しくて靴の鳴ることなけれど力入れればわが骨の鳴る
 風立ちて土手の雑草いつせいにお辞儀しくるに笑みて一礼
 湯布院に亡夫と求めし風鈴の音色やさしき夏吹く風に
 蓮の花咲きて亡き人忍ばるる次々ひらく今年の不思議
 たまわりし非日常のひとつに美しき音色は時空をこえて(君喜たけしコンサートにて)
 空梅雨に芽つる伸びず畝の雑草わがもの顔の生え放題に
 山あいのわが家への道ご近所の夫婦と連れ立ち声はずませる
 発蟬の声に合わせて夏がきた厳しい暑さの宣戦布告

山田千代子
 兵野 勉
 平松恵見子
 上山 久雄
 北野 恵子
 脇中佐智子
 池田美佐子
 竹島通支子
 大西真千子
 岩寄 弥生
 市間 圭子

悩んだり、疲れた時、 相談していますか？



要介護者の方が、住み慣れた家で暮らし続けるためには
家族の介護に頼っていることが多く、
介護を続けていると悩んだり、疲れたりすることが出てきます。

悩んだときは…

相談する場所や人を見つけましょう

相談先

- 担当のケアマネジャー
- 湯浅町地域包括支援センター
連絡先：0737-64-1120

話を聞いてもらいましょう

● やすらぎ家族会で…

介護家族の会に参加し、介護している人同士で話すことで同じ悩みを共有でき、気持ちが楽になります。

● 認知症の人と家族の会

電話相談
☎ 0120-294-456
土日祝日を除く
午前10時～午後3時

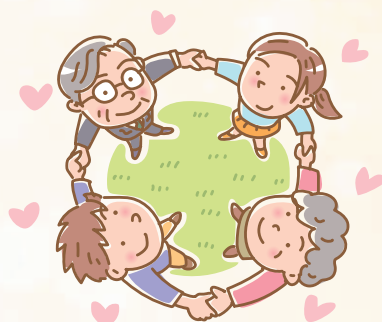
● 地域のサロンで…

- ・ 気の合う友人と
おしゃべりしましょう。
- ・ 気軽に参加できて、気分転換できる場所を選びましょう。

そして疲れた時は…

公共の介護サービスを使いましょう。

ヘルパーやデイサービスなどを利用することで、
スタッフさんなど相談できる相手が増えますヨ！



介護はする側もされる側も、思い通りにいかないことが多々あります。
それでも、一人で抱え込まずに相談することで
互いに笑顔で接しあえる時間が少しでも多くなればいいですね。
湯浅町社会福祉協議会では、介護者家族に向けた「やすらぎ家族会」を開催しています。
新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、現在は休止しています。
再開時は広報等にてお知らせ致します。

あたら 新しくなった「やすらぎ」で たの ひととき さらに楽しい一時を…

1日の流れ



8:40 お迎え



9:00 健康チェック

体調管理はバッチリ！



10:30 レクリエーション

ゆったりと過ごせる開放感あふれる
フロアで、広さを生かした運動のでき
るゲームを工夫していきます！



11:30 昼食

新しい調理機材が入り、清潔感
のある厨房で、バリエーション
に富んだ料理をお届け♪



13:00 入浴

明るい光がさしこみ、入り
やすくなった浴槽で、体も
気分もリフレッシュ！



15:30 おやつ



16:00 神ちゃん体操

歌や漫談の体操で、もうひと笑い♪



16:30 送り



利用者のみなさん、ご家族のみなさんに満足して頂けるように、
職員全員が一人一人に心のこもったサービスをお届けします。

コロナ禍でも自分らしく **いきいき** と!

今回はコロナウイルスの感染予防で外出の機会が減り、気分も沈みがちな人が多い中、自分の趣味や私たちヘルパーが訪問したときにおしゃべりすることでいきいきと過ごされている利用者さんをご紹介します。

『自分の体は自分で守らなくっちゃ!』 ベッドの上で腕を動かすなどの運動をされている臼谷恵美子さん。上がらなかった腕が上がるようになったと話してくれました。



手先がとっても器用な臼谷さんは小物作りが得意で、いろいろな小物作りをされ楽しい時間を過ごされています。



「今まで調理したことなかったんですよ～」と照れながら話してくれる鎌田衛嗣さん。テレビ番組などを参考に料理を作るとのことで、訪問時にはヘルパーと調理の話で盛り上がります。

『こんにちは～』と、ヘルパーの声を聞くと元気がでるよ! と利用者みなさんに言って頂けて嬉しいです (*^_^*) これからも訪問を途切れさせないよう感染対策を十分におこない、みなさんに笑顔と元気をお届けします。



NEW FACE!



私たちの新しい仲間をご紹介します!

おにし あずみ
大西 杏美です。

9月からヘルパーとして働いています (^_^) 料理を作るのが大好きなので、利用者の皆さんがおいしいと言ってくれる食事を作れるように一生懸命がんばりますのでよろしくお願ひします。

『生活支援コーディネーター』が行く!!

住みなれた地域で生きがいを持ちながら安心して暮らしていくためには、お互いに助け合うことが大切です。「生活支援コーディネーター」は、日常生活での支え合いなどを発見しながら、つながり作りのお手伝いをさせていただいています。

集いの場でもつながりの輪が広がっており、現在、11ヶ所の「地域ふれあいサロン」が様々な内容で活動しながら、楽しく過ごされています。

今回は「ゆらりちりめんの会」の活動を紹介させていただきます。

「ゆらりちりめんの会」

日 時：毎月第2日曜日（月1回） 午後1時30分～3時30分

場 所：北町老人憩いの家

参加費：200円～（材料費）

必要な物：針と糸などの裁縫道具

内 容：毎回色々なちりめん小物を作っています。

初心者の方でも大歓迎です！一緒に可愛いちりめん小物を作りませんか？



11月に『ゆらりちりめんの会』作品展を開催します♪

期 間：11月3日（木）～15日（火）

場 所：北町ふれあいギャラリー

時 間：午前9時～午後5時まで（※水曜日は休館日です）



「ゆらりちりめんの会」のみなさんが、この作品展に向けて作りました☆☆
みなさまぜひ見に来てください♪♪

心配ごと相談(弁護士)相談所の開設について



開設日時：令和4年**11月1日(火)** 午前9時30分～11時30分

開設場所：湯浅町地域福祉センター

○事前予約は10月3日(月)からの受付となります。

○弁護士相談は午後1時からとなります。弁護士への相談は10件までとなります。

尚、弁護士相談を希望される方は、必ず心配ごと相談(午前中)に一度お越し頂き相談内容を取りまとめる必要がありますので予めご了承ください。

○お申込み・お問い合わせは湯浅町社会福祉協議会までお願いします。

令和4年10月・11月の予定

10月 4日(火) 心配ごと(公証人)相談(地域福祉センター)

12日(水) あいうえおサロン(地域福祉センター)

20日(木) ほのぼの茶話ごう会(地域福祉センター)

23日(日) しらゆりキッチン(地域福祉センター)

28日(金) 老人大学(総合センター)

11月 1日(火) 心配ごと(弁護士)相談(地域福祉センター)

9日(水) あいうえおサロン(地域福祉センター)

※新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、上記の予定が中止になることがあります。

各種お問合せ先…湯浅町社会福祉協議会までお願いします！
電話：63-5175 FAX：63-3304 メール：yuasashakyo-361@violin.ocn.ne.jp

ひと・まち・たすけ愛

～福祉と人権が守られた安心安全な町づくりをめざして～

地域福祉センター竣工式



8月28日(日)、施主の上山町長をはじめご来賓各位、施工業者のみなさまが同席するなか方津戸地区に新設された湯浅町地域福祉センターの竣工式が執り行われました。当会では今まで以上に地域福祉の発展と防災の拠点としての役割を担い、住民のみなさまが利用しやすい施設運営を目指していきます。

木のぬくもりと広々空間が自慢のセンター!



お気軽に利用できる
1階サロンスペース♪

台風14号の際には、福祉避難所を開設しました。



2階大ホールは、催しや集会などにご利用いただけます。



当館は住民の

みなさまのための施設です

